

研究協力をお願い



高校生におけるICTツールを利用した 自己理解に関する研究

趣旨：自身の得意なこと、苦手なことや対処法をスマホで記録して周りの伝えたい人（家族、先生、友人等：サポーター）と共有するICTツール「自己理解サポートアプリ マイメモ」を高校生にご利用いただき、その効果を検証します

内容：1) 3時間程度、WEB会議システム「Zoom」で自分の得意・苦手やICTツールの利用ワークに参加する
2) ワーク後、約2週間、ICTツールを都合の良い時に使用する
3) ICTツール使用后、WEB会議システム「Zoom」で1時間程度の事後調査・インタビューに回答する
※ZoomはカメラOFFで参加でき、グループワークはありません

対象：A) 障害のない高校1～3年生 約30名
B) 発達障害のある高校1～3年生 約30名
※抽選となる場合があります。保護者さま等の同伴も可能です

謝礼：Zoomでのプログラム参加(3,000～3,500円分)
+ ICTツールのサポーター登録とコメント(最大3,000円分)
※Amazonギフト券をメールにて送付します

時期：6月上旬～7月下旬(土曜か日曜) ※参加可能な日程を調整します

条件：高校生自身が使用できるメールアドレスを所有していること

【問い合わせ先】ご質問等はお気軽にお知らせください

研究責任者：佐々木銀河(筑波大学人間系准教授)

連絡先：sgalaxy#@#human.tsukuba.ac.jp

研究分担者：千葉脩平(筑波大学)

連絡先：s1910521#@#u.tsukuba.ac.jp

※メール送信時は#を外してください

※本研究は科学研究費補助金(20H01692)の助成を受けて実施しております

【申込締切】

7月8日(金)まで

研究参加を
希望する方は
こちらから→

